

病院長	地域医療連携部長	看護部長	事務部長	医療連携室

2024年度 第2回地域医療支援運営委員会議事録

日時 2024年8月22日(木) 14:00~15:00

場所 藤田医科大学岡崎医療センター大会議室2 / ハイブリッド形式

司会 市川 邦宏

出席者 【院外】(Zoom) 田那村 収、升川 浩子、田中 浩之、青木 裕明、片岡 博喜
(来訪) 金澤 一徳、鈴木 勝久、加藤 政幸

【院内】鈴木 克侍、小島 菜保子、越村 公宣

欠席者 【院外】なし

【院内】碓氷 章彦

(敬称略)

1. 開会

・越村事務部長より防災対応報告

先日、宮崎県日向灘を震源とするマグニチュード 7.1 の地震に伴い、南海トラフ地震臨時情報が発令されました。当院でも避難経路の再確認、物品の固定、備蓄品の確認を行いました。南海トラフ地震臨時情報は8月15日付で解除と政府から通達が出ていますが、学園としては更に職員の意識の強化を高めるとともに、イベント等で院内にお越しの方に対しても、避難誘導方法の確認や安全の配慮を注意するよう通達が出ております。巨大地震など緊急時は慌てずに防災行動を実施することにご協力をお願いします。

・鈴木病院長より挨拶

連日非常に暑い日が続いており、当院でも熱中症等の患者さんが増えております。コロナの患者さんも7月に入ってから増えており、先週は約30人の患者さんが入院加療されております。当院の職員も、多い時では20人近くコロナで出勤できなくなることがありました。今週に入り、コロナで欠勤する職員は3人程に減りましたが、入院患者さんは増えており、現在20人程入院されております。コロナは完全に死滅したウイルスではなく、最終的には風邪の一種のウイルスになっていくと思われませんが、まだそれには時間がかかると考えています。新しい話題として、8月に入り2回ドクターヘリの運用を行いました。駅南中央公園はヘリコプター運用時に砂利が巻き上がらないよう、芝生をよく手入れしていただいております。非常にありがたく思っています。是非これからもドクターヘリの運用を続けていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

前回の第1回地域医療支援運営委員会の際、今年4月に医師が140名中40名異動したことについて申し上げましたが、4、5、6月と順調に立ち上がり、クリニックや患者さんなど皆さんにご迷惑をおかけすることなく病院運営ができております。

暑い最中ですので健康に気を付けていただき、これからも地域のために協力していただきたいと思っております。

2. 当院からの報告（資料①）

・資料①の通り

前方/後方連携の実績、共同利用の実績、救急医療提供の実績、地域の医療従事者に対する研修活動、当院からのお知らせを報告。（鈴木）

3. 各委員からご意見ご要望等

【愛知県医師会 理事 田那村 収】

→途中退席のため、ご意見等お伺いできなかった。

【岡崎市医師会 理事 升川浩子】

多くの患者を受け入れ適切な治療を行っていただき、適切にクリニックに紹介していただけており、とても助かっております。今後とも継続してよろしく願いいたします。

→こちらこそ引き続きよろしく願いいたします。（鈴木）

【岡崎歯科医師会 会長 田中浩之】

以前要望した、医科歯科連携のための診療情報提供書を早々に手配していただきありがとうございます。会員には説明とともに配布していますので、今後ともよろしく願いいたします。

→是非歯科医師会の皆様とも連携を深めていきたいと思っています。特に当院では、歯科は入院患者さんの口腔ケアに特化しているため、クリニックの皆さんには是非協力していただき、患者さんが少しでも良い状態で全身麻酔の手術が受けられるようにしたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。（鈴木）

【岡崎薬剤師会 副会長 青木裕明】

先日、岡崎医療センター薬剤部より疑義照会の簡素化について提案をいただきました。岡崎薬剤師会会員一同、会議に出席させていただき、今後連携するにあたり発行された処方箋の内容を吟味して、病院の疑義照会の手間や回答を得る時間の短縮という形で、今後とも連携を続けていきたいと思っております。また、本日冒頭でありました防災のお話の中で、昨今未だ医薬品の供給不安が続いている状態であります。現在岡崎薬剤師会では、岡崎市医師会、岡崎歯科医師会と病院様から出てくる処方箋に対して十分な対応ができているかどうか不安があります。岡崎薬剤師会と連携をしながら、地域フォーミュラリという、流通の良い医薬品や使い勝手の良い医薬品を地域それぞれで決めていくといった事業を成熟させていくことによって、さらに岡崎市内の医療体制、医薬品の供給、安心・安全に遅滞なく医薬品を供給できる体制を構築していこうと動き始めています。今後地域の医療機関や、特に中心となる藤田医科大学岡崎医療センターや岡崎市民病院の先生方にも地域フォーミュラリの方向性が決まり次第協力をお願いすると思っておりますので、その際はよろしく願いいたします。

→疑義照会で一番困るのは患者さんであり、できるだけ疑義照会がないような処方箋を出すような努力はしないとイケないのですが、藤田の本院と同様に、医師の指示を待たずとも薬剤師同士で解決できる内容に関しては先日お示しした疑義照会の議案でやっていきたいと思っております。また、薬の供給に対する地域フォーミュラリは是非協力していきたいと思っておりますので、色々なことを教えていただき我々も協力することで、この地域のために尽くしていきたいと思っております。（鈴木）

【岡崎市保健所 所長 片岡博喜】

いつもお世話になっております。地域医療支援病院の機能について、紹介率をみる限り順調

に数字が上がっており、求められている役割について一生懸命頑張ってみえるということが伺えます。能登半島の関係で、災害関係にも積極的に取り組んでおられるという話は我々の耳にも入っておりますので、また引き続きよろしく願いいたします。

次回地域医療支援運営委員会で岡崎警察署長が入られるということで、岡崎警察署が今の場所から岡崎医療センター付近に移るのが秋だと伺っております。今後警察署内で一定の拘束している患者さんについて医療的な処置が必要である場合に、岡崎医療センターに受け入れをお願いしたい場合があると思います。精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第 23 条であれば保健所領域も絡んでくると思いますが、それ以外の一般的な病症において体調不良の容疑者が出た場合にご協力いただくことがあると思いますが、よろしく願いいたします。

→いつもありがとうございます。10月終わりから11月にかけて岡崎警察署が岡崎医療センターの南側に引っ越して来られるということで、是非近くになったことを良い機会と捉え協力していきたいと思っております。検死に関しても、開業医さんや警察の検視官が困っている状況を少しでも緩和しようということで我々も開始させていただいており、収容されている方の救援に関しても是非お役に立ちたいと思っておりますので、ご協力よろしく願いいたします。(鈴木)

【幸田町健康福祉部 参事 金澤一徳】

幸田町から多くの救急搬送の受け入れをしていただき誠にありがとうございます。ドクターヘリの搬送について、ヘリは本院から来て、本院へ患者さんを搬送されるのでしょうか。

→ドクターヘリは県の保有物になり、通常は小牧空港に止まっております。夜は作動せず、朝小牧空港から豊明のヘリポートに出勤し、県内の色々な病院から依頼があったら、依頼元へ飛んでいき、運ぶ先は藤田に限らず色々な施設になります。当院での直近の2例のうち、1例は肝機能障害で非常に緊急性を有する患者さんで本院に行きましたが、もう1例は天府のあいち小児保健医療総合センターに行っております。運び終わったら本院のヘリポートに戻り、日が暮れると小牧空港に戻り、メンテナンスをするといった流れになります。

(鈴木)

→ヘリが来るのに、どれくらいの時間がかかるのでしょうか。(金澤)

→岡崎東消防署南分署から救急車が出動し、当院からヘリポートに患者さんを運びます。そのほか救急車と消防車が数台来て、公園にいる方を誘導し、公園の中に誰もいない状態にしてヘリを迎えます。ヘリが豊明からこちらには来るまでは5、6分で来られます。ヘリが実際にフライトするのは受け入れ準備がすべて整ってからとなりますが、おおよそ15分程で全ての準備が整います。(鈴木)

→資料①の外来延べ人数等、去年の数字を表記すると資料が分かりやすくなる。(金澤)

→去年のデータは、一桁単位まで細かく気にされなくて大丈夫です。いつもお世話になりありがとうございます。幸田町には入院施設のある病院がほとんどないので、当院が全面的に支援していきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。(鈴木)

【岡崎市立岡崎小学校 校長 鈴木勝久】

日頃は色々な面でお世話になっております。本校は改修工事も最終段階に入りまして、外観的にとても美しい姿が見られており、2学期から子どもたちがとても良い環境で学べます。残りの工事は2学期から冬休みにかけて外構工事が入り、1月中旬に終わると引き渡しになりますので病院からの眺めも良くなるのではと思います。

連携の部分では、今年も院内見学ツアーを11月16日(土)に計画いただきありがとうございます。

す。6年生中心ということで、日程も配慮いただきありがとうございます。

9月13日(金)の学校保健委員会については、今年も小島看護部長にお願いし、テーマは「けがを防ぐための体を作ろう」「バランス力や体感を鍛えて」という案で進めております。具体的には、けがを防ぐための必要な体の機能や使い方、バランス力や体幹を鍛える体操の紹介等を、理学療法士さんと看護師さんにお越しいただいて子どもたちに教えていただけるということで、連携のほうも丁寧にしていただき感謝しております。今後ともよろしく願いいたします。

→ありがとうございます。岡崎小学校様とは当院開院前の、コロナの患者さん128名の受け入れ以来、皆さんにはご迷惑をおかけしましたが、温かい励ましをしていただき、その御恩はこの病院がある限りずっと繋いでいきたいと思っております。是非お役に立つことはやらせていただきますので、今後ともよろしく願いいたします。(鈴木)

【岡崎学区総代会 会長 加藤政幸】

いつもお世話になっております。8月24日に迫りました岡崎学区夏祭りについて、看護師さんに来ていただけるということで、総代一同は喜んでおりました。

駅南中央公園愛護運営会の会長もしており、本日ドクターヘリのお話を聞き、今後も芝生の養生について愛護運営会としてしっかりやっていかなければならないと改めて思いましたので、総代会で話をさせていただきます。また、駅南中央公園は色々なお祭りなどイベントをしていますので、是非来ていただければと思います。

学生の各種体験について沢山受け入れいただきありがとうございます。体験に行ってきた生徒の評判がよく、前任校の生徒も9月に体験で藤田に行けるととても喜んでいました。今後要望があったら受け入れていただけるとありがたいと思います。また院内見学ツアーについて、可能であれば地域の総代なども必要に応じて受け入れていただけると良いかと思っています。

本日、受付で地域医療支援運営委員会に来たと伝えると、受付の方が名前まで覚えてくださり、気持ち良い対応をしていただきました。病院は弱った方がみえるので、特に受付など、はじめて出会う人がどのように接されるかがとても大きいと思います。全く事務的でなく、優しく対応いただき気分よく来られました。

→ありがとうございます。この地区の小学校、中学校の生徒さんの当院の見学あるいは体験、夏祭り等は、是非地域の一員として参加させていただきたいと思っておりますので、そういった会があればとんどん言っていたきたいと思っております。駅南中央公園の芝生について、ヘリコプター運用時は石や砂が舞い上がりますが、芝生が有ると危険性が少なくなります。月に数回養生をしていただいております、しっかり管理していただいているお陰で、先日は支障なく運用することができ非常に感謝しております。これからも救急車が間に合わない搬送はドクターヘリを使わせていただきたいと思っております。(鈴木)

4. 閉会

- ・次回以降の開催予定日は以下の通り

2024年度第3回地域医療支援運営委員会 2024年11月28日(木) 14:00~15:00

以上

文責：市川、山口